



HITACHI
Inspire the Next

日立プラントサービスにおける パートナーシップ構築の取り組み

2025/3/13
株式会社日立プラントサービス
執行役員 調達本部長
木村 盾一

日立グループ内での「日立プラントサービス」の位置付け

日立グループは3つのセクターからなり、当社はコネクティブインダストリーズセクターにおいて上下水道、治水・利水、産業製造業分野などを事業領域とする水・環境ソリューションに所属します

お客さま領域



金融、公共、電力、交通、通信など



パワーグリッド、原子力、鉄道など



ファクトリー、テック、ビル、ホームなど



デジタルシステム & サービス	グリーンエネルギー & モビリティ	コネクティブインダストリーズ
最先端のCPSで、社会を支えるシステムの効率を向上	脱炭素に向けたエネルギー転換と安全、快適でクリーンな移動を提供	レジリエントなサプライチェーンを提供し産業と都市を革新
■ デジタルソリューション コンサルティング、デジタルエンジニアリング、AI、データアナリティクス、システムインテグレーション、制御システム、クラウド・マネージドサービス、セキュリティ ■ ITプロダクツ ストレージ、サーバ ■ ATM	■ エネルギーソリューション パワーグリッド、原子力、再生可能エネルギー、分散電源ソリューション ■ 鉄道システム 車両、信号、ターンキー、運行・保守	■ ビルシステム 昇降機、ビルソリューション ■ 生活・エコシステム 家電、空調 ■ 計測分析システム ヘルスケア、バイオ、半導体、産業 ■ 産業・流通ソリューション ■ 水・環境ソリューション ■ 産業用機器
売上収益：2兆3,890億円 Adjusted EBITA：2,937億円 従業員数：10.1万人	売上収益：2兆4,925億円 Adjusted EBITA：1,327億円 従業員数：6.0万人	売上収益：2兆9,752億円 Adjusted EBITA：3,121億円 従業員数：8.2万人

日立プラントサービス

売上収益、Adjusted EBITAは2022年度実績、従業員数は2023年3月末日時点。なお、従業員数は本社人員他1.5万人を除く。

日立プラントサービス 会社概要

会社名

株式会社日立プラントサービス

本社所在地

〒170-6034 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 34階

創立

1964年9月

取締役社長

風間 裕介

資本金

30億円

従業員

1,437名 (2024年3月31日現在)

売上高

1,224億円 (2023年度実績)

事業内容

総合エンジニアリング企業として
培った技術・ノウハウと
日立グループのデジタル技術を生かして、
お客さまのビジネスの成長に
ワンストップで貢献します

国内ネットワーク

**支店・営業所：
全国14カ所**



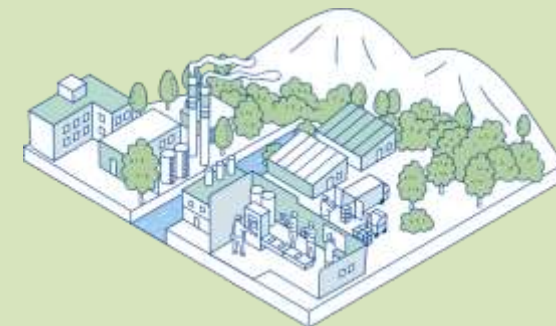
海外ネットワーク

シンガポール事務所

産業設備事業

- ・工場や商業施設に納める空調設備
- ・クリーンな環境を実現するクリーンルーム
- ・工場の計画・設計・施工からメンテナンスまでを一貫して提供

産業プラント分野 ライフサイエンス分野



営業



計画・設計



調達



施工



メンテナンス



水処理事業

- ・下水処理場や浄水場などの社会インフラを整備
- ・工場の水処理に最適なソリューションの提供
- ・水資源の循環型システムの構築

水インフラ分野



パートナーとともに、お客様や社会課題に最適なソリューションを提供しています

持続可能な社会の実現



産業プラント 

ライフサイエンス 

水インフラ 

日立プラントサービス

クリーン化技術・高効率化技術

全国14か所

約1,400名

パートナー

工事・機器・部材・ソフト

約2,000社

多くのパートナーに支えられています

ABOUT US

日立プラントサービスは、
サプライチェーンの取引先の皆様と連携・共存共栄を進めます

持続可能な取引環境

取引の適正化

働き方改革

長時間労働の是正
健康経営への取り組み



DX・GX協創

IT実装支援・人財マッチング

コミュニケーション活性化

定期的なコミュニケーション

派遣パートナーとの働き方改革の推進 ～長時間労働問題の解決～

建設業の課題
人財不足・長時間残業

「時間外労働の上限規制」
2024年4月から建設業にも適用

労働者の健康・生産性向上
働き方改革

改革を実現するには

日立プラントサービス社員
約1,400名



派遣社員数
(パートナー)

510名/93社

- ・設計製図業務
- ・施工管理業務
- ・事務機器操作業務等

労働時間の可視化

適切な業務量
の調整



業務の
効率化



コミュニケーション
の強化

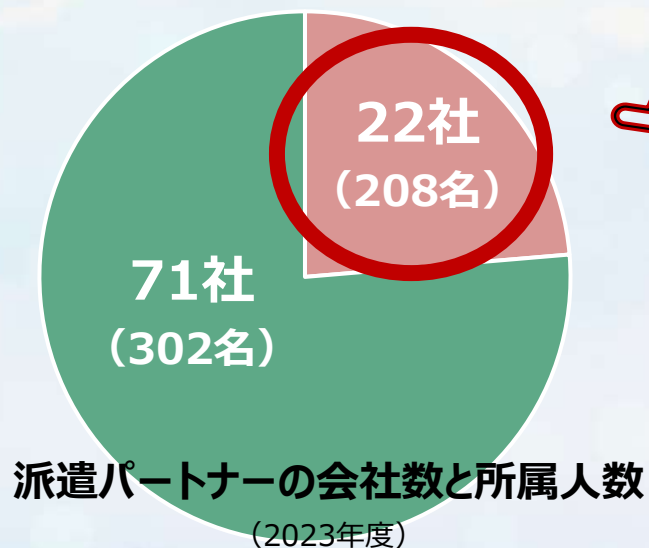


働きやすい
環境構築



現状の把握
パートナーの正確な労働時間の把握からスタート

前年度に長時間労働が目立つ、負担をかけたパートナー22社と対話を重ね、労働時間を縮減し、働き方を改革すべく、議論



パートナー22社からの声、意見

経費の精算、
契約の更新等、
書類作成の時間
が掛かる

勤務書類作成など
業務の効率化、
残業削減について
アイデアが無い...

勤務実績管理
システムを利用
するのが難しい
(理解不足)

パートナー93社のうち
大手企業は約10社
残りは中小パートナー様

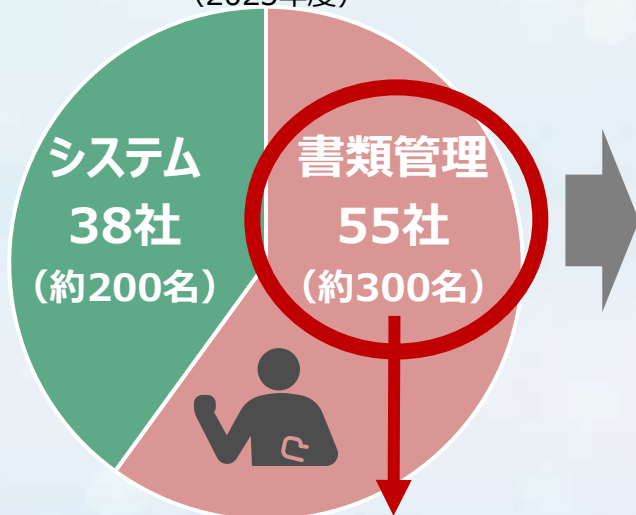
パートナーと伴走しての
勤務実績管理の見える化の推進



取り組み② 派遣パートナーの勤務実績の見える化

デジタル化を活用したパートナーの勤務実績の見える化を推進

パートナーの勤務管理の
システム化状況
(2023年度)



- ・毎日の勤務実績の管理と省力化 
- ・長時間労働の未然防止

システム化導入推進による勤務実績のタイムリーな管理と一元化

契約管理システム

勤務管理システム 1
(支払、精算機能有)

勤務管理システム 2
(支払、精算機能無)

ダッシュボードを作成し、統合
勤務時間管理機能
を一元化へ!!



パートナーの声

・ミスが減り、正確に管理できるようになり、契約、精算業務も楽になり、効率向上、労働時間削減に繋がった



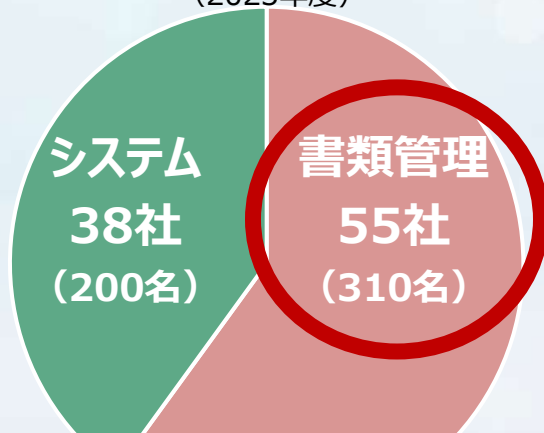
自社の声

・指揮命令者の業務効率が上がり、労働時間削減に繋がった

システム化導入にあたりパートナーへの全面支援の実施



パートナーの勤務管理の
システム化状況
(2023年度)



パートナーのうち、
約 9 割が中小規模

ITノウハウが不足…

■ システム利用マニュアルの作成と動画化

- 誰でも簡単に利用できる手厚いサポート
スマホでも利用→使い勝手の向上



■ Web会議でのサポート

- 約40社から質問
→ 最後まで個別サポートを徹底



■ 働き方改革カードの提供

- 時間外労働の上限規制など
遵守すべきルールをポケットで携帯→ 働き方改革を全員が理解



日立プラントサービスは、
社会が直面する課題にイノベーションで応えます。
パートナーと共に活気あふれる世界を目指します。

つながる強さ、
つなげる責任。



Hitachi Social Innovation is
POWERING GOOD